

『実態を正しくとらえることの難しさ』

3月11日の震災が、一年半以上過去のことになりましたが、いまだ多くの人々の心と実際の生活に、深い傷跡が残っています。今年2月に東秩父村人権・同和問題啓発指導者養成講座で、福島で実際に被災された方お二人をお招きし、お話を聞きました。お一人の方は、家族が放射能被害を恐れて、お孫さんを避難させながら生活をし、もうお一人の方は、家が原発に近いため避難生活を余儀なくされながらも、津波の犠牲者の遺児の問題に目を向けられ、ボランティア

活動を展開している方でした。震災前の美しい風景が無残な状態になっていることを、映像で紹介しながら、お話を聞きました。そこからは、その災害の凄まじさと、被害の大きさが胸に迫り、一年たつて、個々の置かれた立場や住んでいるところ、生活条件などによって、その受け止め方や回復力にも温度差が生じて、多くの方々の心の中に葛藤があることを知りました。そこで一つの危惧が生じました。復興できない状況が長く続くと、また新たな差別意識の芽

教育委員会教育長 高野 勉

我が家のニューフェイス



小林 蓮矢くん

生年月日 平成22年7月17日
(大字安戸)

お父さん：正 喜さん
お母さん：彩 香さん

はじめまして。蓮矢です。
大好きなブロックやお絵かき、自転車の前に乗せてもらって、毎日みんなと遊んでいます。
もうすぐお兄ちゃんになるから、いっぱい食べて産まれてくる妹とも遊ぶんだ。

公民館講座 参加者を募集します!!

「第2回 男の料理教室」

2回目の料理教室を開催します。今回はイタリア料理とスイーツに挑戦します!

日 時 11月7日(水) 午後6時～8時30分
場 所 高齢者生きがいセンター調理室
講 師 佐山 悦子氏(小川町)
メニュー かんたんパスタ、サラダ、デザート(ゼリー)(変更になる場合もあります。)
参加費 500円
募集人数 村内在住または在勤の男性の方 10名
持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具など
申込み 10月31日(水)までにお申し込みください。
*作った料理を食べますので、夕食を食べずにご参加ください。

問 合 せ 教育委員会 ☎82-1230

オーロラ「欧露羅染め教室」

今回は、ネキ口という和紙を織り込んだ繊維できているハンカチなどに欧露羅染めを施します。

この技法は、オーロラのように染まることから欧露羅染めといわれ、環境にやさしい染め方です。吉田昌弘氏から匠の技を伝授していただきます。

日 時 10月27日(土) 午前9時～正午
場 所 高齢者生きがいセンター 調理室
講 師 吉田 昌弘氏(寄居町)
参加費 ハンカチ(200円)和タオル(500円)(どちらかお選びください。希望は先着順です。)
募集人数 村内在住または在勤の方(小学生以上)15名(小学生低学年の児童は親子での参加をお願いします)
持ち物 ゴム手袋
申込み 10月24日(水)までにお申し込みください。

問 合 せ 教育委員会 ☎82-1230